

令和2年度

第9期拡張事業

総領地区送配水管(4工区)布設工事 仕様書

事業主体 広島県庄原市

施行箇所 庄原市峰田町

工 事 概 要

工 事 名	総領地区送配水管(4工区) 布設工事						
施 行 箇 所	広島県 庄原市峰田町						
	費目工種	工 種	種 別 ・ 細 別	数 量		単 位	摘 要
				当 初	変 更		
	送配水管布設工事	配水管布設工	配水管 HPPE φ100 仕切弁 鋳鉄製 φ100	769.8 1		m 基	
		仮復旧工	下層路盤工 再生クラッシャーラン40 t=15cm 上層路盤工 粒度調整碎石30 t=15cm 表層工 再生粗粒度アスコン20 t=10cm 表層工 再生密粒度アスコン20 t=5cm	44 44 22 22		m ² m ² m ² m ²	
		付帯工	下層路盤工 再生クラッシャーラン40 t=20cm 上層路盤工 粒度調整碎石30 t=12cm 表層工 再生密粒度アスコン13 t=3cm 歩車道境界復旧	14 14 14 1.0		m ² m ² m ² 式	トンネル内

特記仕様書

Ver 7.00

第 1 章 総 則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、**総領地区送配水管（4工区）布設工事** に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和元年8月 広島県）ただし、「提出」から「提示」となった事項に関して、監督員からの請求があった場合は、提出しなければならない。
 - ・水道工事標準仕様書【土木工事編】2010（日本水道協会）
 - ・庄原市上水道給水装置工事施工基準（平成17. 4. 1施工）
 - ・その他関連規格類

第 2 節 現場の管理

給水装置主任技術者は給水装置を施工する際、現場に常駐し施工管理しなければならない。

第 3 節 現場代理人の常駐義務の緩和

監督員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取扱う。

- （1）請負金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- （2）契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- （3）建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- （4）橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- （5）前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- （6）その他、特に発注者が認めた期間

第 4 節 現場代理人の兼務

1 受注者は、前節（1）に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務をすることができる。

- （1）兼務する工事が公共工事であること
- （2）兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く。）以内であること
- （3）監督員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること

- 2 受注者は、前項に掲げるほか、請負金額が3,500万円以上8,000万円未満（建築一式工事にあつては、7,000万円以上8,000万円未満）の工事で密接な関係があり、同一の建設業者が同一の場所又は、近接した場所で施工する公共工事において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について兼務することができる。
 - (1) 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
 - (2) 監督員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、兼務をすることができなくなるものとする。
 - (1) 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (2) 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - (3) その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 5 節 主任技術者の配置要件等

広島県共通仕様書1-1-1-45 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」及び「6. 誓約書」については、入札条件又は入札公告に定める配置技術者の兼務の要件に従うこと。

第 2 章 施工条件

第 1 節 工 程

1 関連する別途工事

工 事 名	総領地区送配水管（3工区）布設工事
影 響 箇 所	起点部
他 工 事 の 内 容	水道管理設工事
時 期	本工事と同時期に施工
そ の 他	隣接地の工事となるため、協議し工事を行うこと。

2 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調 査 項 目	地下埋設物
調 査 時 期	工事施工前に試掘を行うこと。

第 2 節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

内 容

掘削作業期間、交通誘導員を126人を見込んでいます。
施工に当り、配置計画等を監督員と協議すること。
交通誘導員を配置した場合、配置写真、伝票及び日報を提出すること。

第 3 節 建設副産物

1 建設発生土〔搬出〕（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と元請業者が協議するものとする。

第 4 節 工事支障物件

1 地下・地上支障物

支障物件名	通信ケーブル
位置	退避所
移設時期	移設計画なし
工事方法	開削工法
防 護	施工前に事前協議を行うこと。

第 3 章 管布設

第 1 節 管布設

1 埋設物の保護

配水管が、既設埋設物と交差する場合は、30cm以上の間隔を保つようにすること。ただし、所定の間隔が保持できないときは、監督員の指示に従い、必要な措置を講じなければならない。

掘削中、埋設物が認められたときは、監督員に報告し、その指示を受け施工しなければならない。

埋設物の保護は、当該管理者の指示によるものとする。この場合、保護の取りはずしは、安全を確認した後行わなければならない。

2 水圧試験

配管終了後、継手の水密性を確認するために、管路の水圧試験を行う。

請負者が水圧試験を行う場合は、監督員に事前に日時を通知し、立会のうえ実施しなければならない。

試験水圧は工事箇所設計静水圧の1.5倍（最低1.0MPa）以上を原則とし、試験水圧を保持、計測する時間は1時間とする。なお、水道配水用ポリエ

チレン管の水圧試験については別途定める方法による。

試験にあたっては、場所、試験区間、日時、主任技術者、試験水圧数値等が判断できる写真を撮影し、竣工書類として提出するものとする。

合格判定は指定された水圧試験を1時間以上保持した時に合格とする。水圧を保持できない場合はその原因を調査し、原因を取り除き、再試験を行わなければならない。

水道配水用ポリエチレン管の水圧試験は下記の方法により実施する。

管路内への通水は、最後のE F接合が終了しクランプを外せる状態になってから1時間以上経過した後に行う。

管内を0.75MPaまで加圧して5分間放置した後、水圧を0.75MPaまで再加圧する。再加圧後、すぐに水圧を0.5MPaまで減圧し、そのまま放置する。

放置してから、1時間後の水圧を確認し、0.4MPa以上保持すれば合格とする。

0.4MPaを保持できなかった場合には、そのまま放置し、24時間後0.3MPa以上が確保できれば合格とする。

3 チェックシートの作成

水道配水用ポリエチレン管のE F接合については、チェックシートを作成し提出すること。

第4章 工事竣工に伴う提出書類

第1節 提出書類

- 1 工事日報、ただし既に報告された工事日報は除く。
- 2 現場密度試験の成績書
- 3 仕様材料一覧表・切管使用材料一覧表・水圧試験記録紙
- 4 竣工図、A-2サイズを標準とし、実施施工の配管図等を記入したもの及びCADデータ形式(DXF)でコンパクトディスク型記憶媒体もしくは小型記憶媒体に保存したもの。
- 5 現場写真、カラーでサービスサイズ程度の大きさでA-4の工事用アルバムに収納したもの。
- 6 指定地処分に関する廃棄材の処分地・処分量を証明するに足りる書類。
- 7 工事に配置した交通誘導員の人数・指名を証明するに足りる書類。
- 8 その他、監督員の指示するもの。

第2節 現場写真

前項に定める現場写真は、日本水道協会発行(工事記録写真撮影要綱)に準じ、施工前、施工中、施工後の状態が明瞭に示されるようにするとともに、管の掘削・埋設深度、その他完成後外面から明視することが出来ないものは施工中に箱尺、ポール等で寸法の判断ができるようにするものとし、併せて工事名、請負者等を明記した黒板を入れて撮影したものとする。また、撮影箇所については各測点及び曲管・分岐など特殊継手を使用する箇所、その他監督員の指示によるものとする。

電子媒体による写真については黒板の文字及び撮影対象が確認できる機能、精度を確保した撮影機材を用いるものとする。(有効画数500万画素以上、プリンターはフルカラー300dpi以上、インク・用紙等は通常の使用条件のもとで3年間程度に顕著な劣化が生じないものとする。)

第5章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意書等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督員と協議すること。

令和 2 年度

総領地区送配水管(4工区)布設工事

庄原市峰田町

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

積算情報

工事名	総領地区送配水管(4工区)布設工事		
執行年度	令和 2 年度	諸経費区分	上水道 令和02年度
工種区分	開削工事及び小口径推進工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 2年10月 1日付 公共	単価地区	49:庄原市(旧総領町,旧東城町,旧高野町を除く)
機損適用年月日	令和 2年度 公共	歩掛適用年月日	令和 2年 9月 上水道

補正情報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 一般交通影響あり(2) 現場管理費 …………… 一般交通影響あり(2)
イメージアップ経費	設定区分無し
冬期補正	冬期補正無 (0.00%)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合

諸 経 費 設 定 情 報

名 称	値
【工区名称：開削工事及び小口径推進工事01】	
[共通設定]	
施工地域	一般交通影響あり(2)
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合
工事価格端数調整	万円止め
現場環境改善費計上区分	計上しない
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[共通仮設費]	
管材費控除割合(%)	50
率指定	しない
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n)(%)	0
[現場環境改善費]	
[現場管理費]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
補正率合計値の上限(%)	0
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n)(%)	0
[一般管理費等]	
率指定	しない
契約保証に係る額の対象額(円)	0
目標額(円)	0
乗算補正(*n)	0
加算補正(+n)(%)	0
[工事一時中止に伴う増加費用]	
工事一時中止に伴う増加費用計上区分	計上しない

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
開削工事及び小口径推進工事01	1	式				
配水管布設工(φ100)	1	式				
管材費	1	式				
水道配水用ボリエチレン管 HPPE φ100mm * 5m(片受) 建設物価2020.4	148	本				
水道配水用ボリエチレン管 HPPE φ100mm * 5m 建設物価2020.4	6	本				
水道配水用ボリエチレン管EFヘント φ100mm * 45° 両受 建設物価2020.4	5	個				
水道配水用ボリエチレン管EFヘント φ100mm * 22 1/2° 両受 建設物価2020.4	6	個				
水道配水用ボリエチレン管EFソケット HPPE φ100mm 建設物価2020.4	3	個				
ソフトシル仕切弁 開度計付 FCD φ100mm 配水HPPE管用両挿し口付 内外面粉体塗装 見積	1	基				
配水用ボリエチレン管鋳鉄製キャップ φ100mm 見積	1	個				
埋設クロスシート 巾150mm 2倍折込 50m/巻 青色 建設物価2020.4	770.4	m				
埋設管表示テープ 巾50mm 20m/巻 農業土木R2.4	770.6	m				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
仕切弁室 鉄蓋 円形1号 H=150 除雪型鉄蓋 キャップ・緊結ボルト含	1	個				
仕切弁室 上部 H=150 (円形1号内寸250mm) 見積	1	個				
仕切弁室 中部 H=100 (円形1号内寸250mm) 見積	1	個				
仕切弁室 下部 H=150(円形1号内寸250mm)	1	個				
仕切弁室 底版 H=60 見積	1	個				
配管布設費 (φ100)	1	式				
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径100mm	769.8	m			施 1 号	
ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径100mm	170	口			施 2 号	
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径100mm	3	箇所			施 3 号	
ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 呼び径100mm	1	口			施 4 号	
ポリエチレン管切断 呼び径100mm	13	口			施 5 号	
铸铁製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径100mm以下 バックホウ(クレーン仕様)使用	1	基			施 6 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
仕切弁ボックス設置工 d=0.70	1	箇所			施 7 号	
管明示シート	770.4	m			施 8 号	
管明示テープ φ100 ポリエチレン管布設工 天端明示無	770.6	m			施 9 号	
通水試験 既設管と連絡せず 給水車で注水する場合		日			施 10 号	
鋳鉄異形管被覆 呼び径100mm T字管・仕切弁部	1	箇所			単 11 号	
鋳鉄異形管被覆 呼び径100mm キャップ部	1	箇所			単 12 号	
土工	1	式				処:
土工	1	式				処:
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	210	m			P 13 号	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	57	m2			施 14 号	
舗装版切断 コンクリート舗装版 15cm以下	1,330	m			P 15 号	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	67	m2			施 14 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	330	m3			施 16 号	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 砕石タ ^ス ト クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締め	224	m3			施 17 号	
路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚20cm 再生クラッシュラン 40~0	14	m2			施 18 号	
路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚15cm 再生クラッシュラン 40~0	44	m2			施 19 号	
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚15cm 粒度調整砕石 0~30	44	m2			施 20 号	
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚12cm 粒度調整砕石 0~30	14	m2			施 21 号	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚10cm 再生粗粒度(20) t≤50mm プライムコート	22	m2			施 22 号	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚5cm 再生密粒度(20) t≤50mm プライムコート	22	m2			施 23 号	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚3cm 再生密粒度(13) t≤50mm	14	m2			施 24 号	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離5.7km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	330	m3			施 25 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (有)中田建設山津田土砂埋立地 受入地 庄原市春田町	330	m3				処:
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離18.2km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	4	m3			施 26 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
再資源化施設受入費 アス塊 10t, 4t, 2t (株)中國開發 府中市上下町	9	t				処:
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離18.2km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	7	m3			施 26 号	
再資源化施設受入費 コン塊(無筋) 10t, 4t, 2t (株)中國開發 府中市上下町	16	t				処:
付帯工	1	式				処:
構造物取壊し	1	式				処:
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 昼間 時間制約無 低騒音・低振動対策不要	43	m3			施 27 号	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離18.2km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	43	m3			施 26 号	
再資源化施設受入費 コン塊(無筋) 10t, 4t, 2t (株)中國開發 府中市上下町	101	t				処:
境界ブロック復旧	1	式				
歩車道境界ブロック新設	467	m			施 28 号	
歩車道境界ブロック撤去 再利用	200	m			P 29 号	
歩車道境界ブロック再利用設置	200	m			施 30 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
交通誘導員	1	式				
交通誘導警備員B	126	人日			施 31 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				交通影響あり(2)
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				交通影響あり(2)
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要とする
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 1 号 施工単価表 】

ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径100mm

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 8 呼び径区分 呼び径100mm		[B] = 1	融着接合区分	融着接合(EF接合)を行う		

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 2 号 施工単価表 】

ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径100mm

1 口 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 呼び径区分 呼び径100mm						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 3 号 施工単価表 】

ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径100mm

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 呼び径区分 呼び径100mm						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 4 号 施工単価表 】

ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 呼び径100mm

1 口 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 呼び径区分 呼び径100mm						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 5 号 施工単価表 】

ポリエチレン管切断 呼び径100mm

1 口 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 8 呼び径区分 呼び径100mm						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 6 号 施工単価表 】						
鑄鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径100mm以下 (バックホウ(クレーン仕様)使用 ,)						1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工		人				
普通作業員		人				
バックホウ運転(クレーン機能付) クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35) 2.9 t 吊 排対型:2次基準 損料補正なし		時間				
計						
単位当たり						
[条件]						
[G] = 1 作業区分 設置		[A] = 1 呼び径区分 呼び径100mm以下				
[B] = 1 形状区分 縦型		[C] = 3 クレーン使用区分 バックホウ(クレーン仕様)使用				
[E] = 0.000 日 トラッククレーン賃料日数		[F] = 1 バックホウ規格 クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35)				
[X] = 2 バックホウ規格区分 排対型:2次基準		[D] = 1.000 歩掛補正係数:必要時以外1.0				

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 7 号 施工単価表 】

仕切弁ボックス設置工 d=0.70

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
鉄蓋設置 円形 1号 寸法250mm	1	個			施 32 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号上部壁 内寸250 高150	1	個			施 33 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号中部壁 内寸250 高100	1	個			施 34 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号下部壁 内寸250 高150	1	個			施 35 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号底版 内寸250 高40	1	個			施 36 号	
計						
単位当たり						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 8 号 施工単価表 】

管明示シート

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 10 号 施工単価表 】

通水試験

1 日 当り

(既設管と連絡せず , 給水車で注水する場合)

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工		人				
普通作業員		人				
運転手 (一般)		人				
器具損料及び諸雑費						
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 給水車で注水する場合						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 11 号 単価表 】						
鑄鉄異形管被覆 呼び径100mm (T字管・仕切弁部 ,)						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
ポリエチレンスリーブ φ 100mm×1m 農業土木R2.4	1.2	m				
粘着テープ 0.2×19×20	4.6	m				
諸 雑 費 (率+丸め)						
材料費の%		%				
計						
単位当たり						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 12 号 単価表 】						
鑄鉄異形管被覆 呼び径100mm (キャップ部 ,)						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
ホリエレンスリーブ φ 100mm×1m 農業土木R2.4	0.4	m				
粘着テープ 0.2×19×20	2.3	m				
諸 雑 費 (率+丸め)						
材料費の%		%				
計						
単位当たり						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 13 号 施工パッケージ 】							
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下							1 m 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			6.29				
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm			4.25				
その他(機械)							
【労務】			54.24				
特殊作業員			18.90				
土木一般世話役			9.56				
普通作業員			8.20				
その他(労務)							
【材料】			39.47				
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)			36.63				
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油			1.92				
その他(材料)							

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 14 号 施工単価表 】						
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 (バックホウ クローラ 山積0.28m3,)						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ運転 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2) 排対型:2次基準 損料補正なし		時間				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 舗装厚 舗装厚0cm超え10cm以下		[B] = 1	バックホウ規格 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)			
[X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 15 号 施工パッケージ 】							
舗装版切断 コンクリート舗装版 15cm以下							1 m 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			5.06				
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm			3.42				
その他(機械)							
【労務】			43.68				
特殊作業員			15.19				
土木一般世話役			7.71				
普通作業員			6.61				
その他(労務)							
【材料】			51.26				
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)			48.97				
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油			1.55				
その他(材料)							

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 16 号 施工単価表 】						
バックホウ掘削積込 クロー型 山積0.28m3(平積0.2)						100 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ運転 クロー型 山積0.28m3(平積0.2) 排対型:2次基準 損料補正なし		時間				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [A] = 1 バックホウ規格 クロー型 山積0.28m3(平積0.2)			[X] = 3			バックホウ規格区分 排対型:2次基準

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 17 号 施工単価表 】						
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 砕石ダスト (クローラ型 山積0.28m3 ,埋戻し+締固め)						100 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
埋戻し+締固め		人				
バックホウ運転 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2) 排対型:2次基準 損料補正なし		時間				
タンバ及びランマ運転(賃料) 60~80kg		日				
ダスト 2.5mm以下	126	m3				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[C] = 1 施工区分 埋戻+締固め			[DS] = 17 埋戻土区分 砕石ダスト			
[A] = 126.000 m3 埋戻材数量			[B] = 1 バックホウ規格 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)			
[X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 18 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚20cm (,再生クラッシュラン 40~0)						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
再生クラッシュラン 40~0mm	25.4	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60~80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 20.000 cm 全仕上り厚			[y1] = 19 路盤材区分			
[C] = 1 上層・下層路盤区分 下層路盤			再生クラッシュラン 40~0			

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 19 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚15cm (,再生クラッシュラン 40~0)						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
再生クラッシュラン 40~0mm	19.05	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60~80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 15.000 cm 全仕上り厚			[y1] = 19 路盤材区分 再生クラッシュラン 40~0			
[C] = 1 上層・下層路盤区分 下層路盤						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 20 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚15cm (, 粒度調整碎石 0~30)						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
粒度調整碎石 30~0mm	19.05	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60~80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 15.000 cm 全仕上り厚			[y1] = 9 路盤材区分			
[C] = 2 上層・下層路盤区分 上層路盤			粒度調整碎石 0~30			

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 21 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚12cm (, 粒度調整碎石 0~30)						100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
粒度調整碎石 30~0mm	15.24	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60~80kg		日				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 12.000 cm 全仕上り厚			[y1] = 9			路盤材区分 粒度調整碎石 0~30
[C] = 2 上層・下層路盤区分 上層路盤						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 22 号 施工単価表 】						
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚10cm 再生粗粒度(20) 100 m2 当り						
(t ≤ 50mm , プライムコート)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	25.145	t				
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		l				
振動ローラ運転 (舗装用)ハッドがト式0.5~0.6t		日				
振動コンパクタ運転(前進型) 40~60kg		日				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務、損料、運転経費の% 計		%				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 10.000 cm 舗装厚		[B] = 1	1層当り仕上り厚 t ≤ 50mm			
[C] = 1 歩車道区分 車道及び路肩		[D] = 1	瀝青材散布区分 瀝青材散布 有			
[E] = 2 瀝青材区分 プライムコート		[y1] = 15	アスファルト混合物規格 再生粗粒度(20)			
[ya] = 1 アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし		[yc] = 1	アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし			

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 23 号 施工単価表 】						
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚5cm 再生密粒度(20)						
(t ≤ 50mm , プライムコート)						
100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	12.573	t				
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		l				
振動ローラ運転 (舗装用)ハッドがト式0.5~0.6t		日				
振動コンパクタ運転(前進型) 40~60kg		日				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務、損料、運転経費の% 計		%				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 5.000 cm 舗装厚			[B] = 1	1層当り仕上り厚 t ≤ 50mm		
[C] = 1 歩車道区分 車道及び路肩			[D] = 1	瀝青材散布区分 瀝青材散布 有		
[E] = 2 瀝青材区分 プライムコート			[y1] = 16	アスファルト混合物規格 再生密粒度(20)		
[ya] = 1 アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし			[yc] = 1	アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし		

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 24 号 施工単価表 】						
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚3cm 再生密粒度(13)						
(t ≤ 50mm ,) 100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	7.544	t				
振動ローラ運転 (舗装用)ハッドがト式0.5~0.6t		日				
振動コンパクタ運転(前進型) 40~60kg		日				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務、損料、運転経費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3.000 cm 舗装厚		[B] = 1	1層当り仕上り厚 t ≤ 50mm			
[C] = 1 歩車道区分 車道及び路肩		[D] = 2	瀝青材散布区分 瀝青材散布 無			
[E] = 3 瀝青材区分 瀝青材散布 無		[y1] = 17	アスファルト混合物規格 再生密粒度(13)			
[ya] = 1 アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし		[yc] = 1	アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし			
[G] = 0.000 t/m3 締固め後密度		[H] = 1	砂散布の有無 砂散布 無			

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 25 号 施工単価表 】						
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離5.7km (DID区間無し ,バックホウ クローラ 山積0.28m3)						10 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ダンプトラック運転 オロード・ティセブル 4t積級 タイヤ損耗状態 良好 損料補正なし		日				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 運搬機種・規格 ダンプトラック4t積級		[B] =	5.700 km	片道運搬距離		
[C] = 1 DID区間の有無 DID区間無し		[a] =	1	タイヤ損耗費 良好		
[D] = 3 バックホウ規格 クローラ型 山積0.28m3		[E] =	1	処理対象区分 土砂		

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 26 号 施工単価表 】						
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離18.2km (DID区間無し ,バックホウ クローラ 山積0.28m3)						10 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ダンプトラック運転 オロード・タイヤセル 4t積級 タイヤ損耗状態 良好 損料補正なし		日				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 運搬機種・規格 ダンプトラック4t積級		[B] =	18.200 km	片道運搬距離		
[C] = 1 DID区間の有無 DID区間無し		[a] =	1	タイヤ損耗費 良好		
[D] = 3 バックホウ規格 クローラ型 山積0.28m3		[E] =	2	処理対象区分 As塊・Co塊(無筋)		

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 27 号 施工単価表 】						
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 (昼間 時間制約無 , 低騒音・低振動対策不要)						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし 構造物とりこわし工	1	m3				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 構造物区分 無筋構造物			[B] = 1 工法区分 機械施工			
[C] = 3 時間的制約の有無 時間制約無			[D] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無			
[E] = 2 低騒音・低振動対策 低騒音・低振動対策不要						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 28 号 施工単価表 】

歩車道境界ブロック新設

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
歩車道境界ブロック 設置 C(180/210×300×600)片斜片面R 基礎砕石無	10	m			P 37 号	
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	1.05	m3			P 38 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.7	m2			P 39 号	
モルタル練 高炉 1:3	0.04	m3			P 40 号	
基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下 砕石各種	5.5	m2			P 41 号	
モルタル練 高炉 1:3	0.005	m3			P 40 号	
計						
単位当たり						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 29 号 施工パッケージ 】							
歩車道境界ブロック撤去 再利用							
1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			4.77				
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排対型1,2,3次 低騒音			4.77				
【労務】			93.57				
普通作業員			30.12				
土木一般世話役			17.54				
特殊作業員			17.26				
運転手(特殊)			16.97				
その他(労務)							
【材料】			1.66				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			1.66				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 再利用区分 再利用							

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 30 号 施工単価表 】

歩車道境界ブロック再利用設置

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
歩車道境界ブロック 再利用設置 C(180/210×300×600)片斜片面R 基礎砕石無	10	m			P 42 号	
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	1.05	m3			P 38 号	
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.7	m2			P 39 号	
モルタル練 高炉 1:3	0.04	m3			P 40 号	
基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下 砕石各種	5.5	m2			P 41 号	
モルタル練 高炉 1:3	0.005	m3			P 40 号	
計						
単位当たり						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 31 号 施工単価表 】

交通誘導警備員B

1 人日 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
交通誘導警備員B		人				
計						
単位当たり						
[条件] [B] = 2 交通誘導警備員区分 交通誘導警備員B						

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 32 号 施工単価表 】

鉄蓋設置 円形 1号 寸法250mm

1 個 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.003	m3				
計						
単位当たり						
[条件] [C] = 1 施工区分 設置			[A] = 1 種類・寸法 円形 1号 寸法250mm			

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 38 号 施工パッケージ 】							
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 (18-8-40高炉60% , 一般養生)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			31.87				
普通作業員			15.01				
特殊作業員			8.45				
土木一般世話役			6.19				
その他(労務)							
【材料】			68.13				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			68.13				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物				[J9] = 3 打設工法 人力打設			
[N1] = 32 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%				[J5] = 2 養生工の種類 一般養生			
[J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し				[JB] = 1 費用の内訳(1日未満施工時) 全ての費用			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 39 号 施工パッケージ 】							
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
型わく工			47.51				
普通作業員			24.83				
土木一般世話役			8.97				
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 1 構造物の種類 鉄筋・無筋構造物				

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 40 号 施工パッケージ 】							
モルタル練 高炉 1:3							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			62.04				
普通作業員			62.04				
【材料】			37.96				
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋			24.92				
コンクリート用砂 細目(洗い)			13.04				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 2 セメント種類 高炉			[J2] = 3 混合比 1:3				
[J3] = 1 費用の内訳(1日未満施工時)	全ての費用		[y1] = 1 砂規格 砂細目(洗い)				

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 41 号 施工パッケージ 】							
基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下 (碎石各種 ,)							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			6.19				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排対型1,2,3次 低騒音			6.15				
その他(機械)							
【労務】			75.44				
普通作業員			36.30				
特殊作業員			15.78				
運転手(特殊)			14.10				
土木一般世話役			8.74				
その他(労務)							
【材料】			18.37				
再生クラッシュラン 30~0mm			13.22				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			5.12				

総領地区送配水管(4工区)布設工事

【 第 42 号 施工パッケージ 】							
歩車道境界ブロック 再利用設置 C(180/210×300×600)片斜片面R							1 m 当り
(,基礎砕石無)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			4.51				
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07) 吊能力0.9t 排対型1,2,3次 低騒音			4.51				
【労務】			94.20				
特殊作業員			38.40				
普通作業員			33.43				
土木一般世話役			19.49				
その他(労務)							
【材料】			1.29				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			1.29				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 2 作業区分 再利用設置			[J2] = 4	ブロック規格 C(180/210×300×600)片斜片面R			
[J4] = 4 基礎砕石規格 無し			[N1] = 8	均し基礎コンクリート規格 無し			

数量計算書

4工区(No.17~No.32+20.44)

切管調整表 4工区-配水管 HPPE φ 100mm

HPPE φ 100 定尺長= 5.00 m												
路線名	No.	乙切管		乙切管	乙切管	乙切管	乙切管	合計	残管	切断 溝切	溝切	切断
4工区	1	4.800						4.800	0.200			1
	2	1.590		3.320				4.910	0.090			2
	3	2.950		1.010	1.010			4.970	0.030			3
	4	1.970		2.000	0.620			4.590	0.410			3
	5	2.220		2.520				4.740	0.260			2
	6	1.120		1.050				2.170	2.830			2
計							26.180	26.180	3.820			13
		直管 6本					乙 13本					

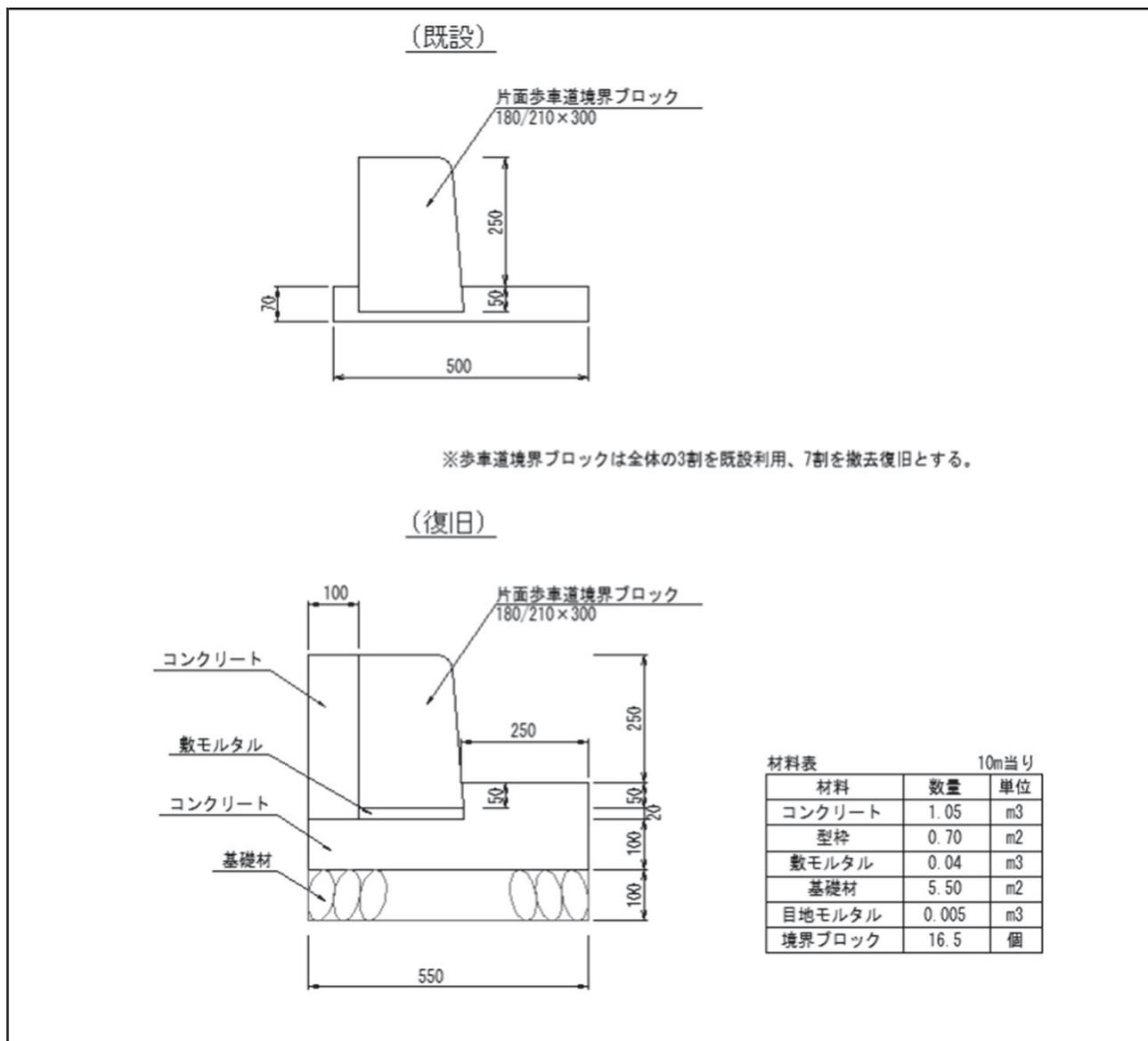
土工集計表 4工区-配水管 HPPE φ100mm

工種	規格	単位	土工①	土工②	土工③	土工④	土工⑤	土工⑥								計	設計書 入力値
舗装切断工	As t=15cm以下	m	75.80	2.40	80.00		23.62	26.06								207.88	210
舗装取壊工	As t=10cm以下	m ²	20.85	0.66	22.00		6.50	7.17								57.18	57
舗装切断工	Co t=15cm以下	m				1333.00										1333.00	1330
舗装取壊工	Co t=10cm以下	m ²				66.65										66.65	67
機械掘削積込工	BH 0.28m ³ 礫質土	m ³	15.11	0.81	17.05	283.26	5.03	9.14								330.40	330
機械埋戻工	BH 0.28m ³ ダスト	m ³	8.39	0.60	9.96	195.27	2.94	6.83								223.99	224
下層路盤工	切込碎石 t=20cm	m ²					6.50	7.17								13.67	14
下層路盤工	切込碎石 t=15cm	m ²	20.85	0.66	22.00											43.51	44
上層路盤工	粒調碎石 t=15cm	m ²	20.85	0.66	22.00											43.51	44
上層路盤工	粒調碎石 t=12cm	m ²					6.50	7.17								13.67	14
仮舗装工	再生粗粒度As20 t=10cm	m ²	20.85	0.66												21.51	22
仮舗装工	再生密粒度As20 t=5cm	m ²			22.00											22.00	22
仮舗装工	再生密粒度As13 t=3cm	m ²					6.50	7.17								13.67	14
残土運搬工	土砂	m ³	15.11	0.81	17.05	283.26	5.03	9.14								330.40	330
残土処分費	土砂	m ³	15.11	0.81	17.05	283.26	5.03	9.14								330.40	330
殻処分工	As殻	m ³	2.09	0.07	1.10		0.33	0.36								3.95	4
殻処分費	As殻	t	4.91	0.16	2.59		0.78	0.85								9.29	9
殻処分工	Co殻	m ³				6.67										6.67	7
殻処分費	Co殻	t				15.67										15.67	16

土工数量算出表 土工③

測点番号	距離 (L)	土被り (h)	平均土被り (hm)	L*hm		
NO.0+ 1280.440	0.00	0.70	-	-	<div style="text-align: center;"> <p>土工③</p> <p>国道部(5-15-15)</p> <p>(土被り0.70m)</p> </div>	
1320.440	40.00	0.70	0.70	28.00		
合計	40.00			28.00		
平均土被り h = $\Sigma(L*hm) / \Sigma L = 0.70$ m						

工種	形状寸法	計算式	数量	単位
舗装切断工	As t=15cmまで	$1.00 \times 2 \times 40.00$	80.00	m
舗装取壊工	As t=5cm	0.55×40.00	22.00	m ²
機械掘削積込工	BH 0.28m ³ 礫質土	$0.55 \times 0.775 \times 40.00$	17.05	m ³
機械埋戻工	BH 0.28m ³ ダスト	$(0.55 \times 0.475 - \pi \div 4 \times 0.125^2) \times 40.00$	9.96	m ³
下層路盤工	切込碎石 t=15cm		22.00	m ²
上層路盤工	粒調碎石 t=15cm		22.00	m ²
仮舗装工	再生密粒度As20 t=5cm		22.00	m ²
残土処分工	土砂	17.05	17.05	m ³
残土処分費	土砂		17.05	m ³
殻処分工	As殻	22.00×0.05	1.10	m ³
殻処分費	As殻	1.10×2.35	2.59	t



工 種	規格・寸法	計 算 式	数 量	単 位
撤去				
構造物とりこわし工	機械施工 無筋構造物	$(0.19 \times 0.30 + 0.07 \times 0.50 - 0.20 \times 0.05) \times 10.00$	0.82	m3
殻処分工	Co殻		0.82	m3
		※歩車道境界ブロック流用部はコンクリート部のみ $(0.07 \times 0.50 - 0.20 \times 0.05) \times 10.00$	(0.25)	m3
復旧				
歩車道境界ブロック	180/200×300×600	※新設または既設流用	16.5	個
コンクリート		$(0.55 \times 0.10 + 0.25 \times 0.07 + 0.1 \times 0.32) \times 10.00$	1.05	m3
型枠		0.07×10.00	0.70	m2
敷モルタル		$0.20 \times 0.02 \times 10.00$	0.04	m3
基礎砕石	RC-30 t=10cm	0.55×10.00	5.50	m2
目地モルタル			0.005	m3